

福沢諭吉研究文献年表（稿）1980—1988（その3）

福沢諭吉研究文献年表（稿）

1980—1988（その3）

丸 山 信 編

A bibliography of the books, the essays and other writings on
YUKICHI FUKUZAWA, 1980-1988
Makoto MARUYAMA

ま え が き

本年表は、「福沢諭吉研究文献年表（稿）」その1，その2に引続き，現在までの「研究文献」を一覧できるように企画したものであり，その1では，文献番号No.1からNo.1001まで（慶応2年—昭和33年），その2では，文献番号No.1002からNo.1742まで（昭和34年—54年）を収録した。今回は文献番号No.1743からNo.2220まで（昭和55年—63年）478点を収録した。文献の配列は，刊行年月順に分け，同月の中はタイトルの五十音順，刊年月の記載のないものは，その年の最初に配列した。また，単行本の場合は，書名をゴチ印刷とした。福沢諭吉研究文献の基本として参考・利用されれば幸いである。

1980年（昭和55）

<2月>

- 1743 教育者としての福沢諭吉(1)(2) 今村武雄 泉 27,28号 昭55.2, 55.5
1744 福沢諭吉の窮理認識 梅原利夫 教育30巻2号 教育科学研究会編集 国土社 昭55.2
1745 「歴史読本」 25巻2号<特集>ライバル明治の獅子たち 新人物往来社 昭55.2 ○
杉浦明平 新時代の幕臣と幕吏—海舟VS福沢諭吉

<3月>

- 1746 『慶應義塾百人』（高橋洋二編）別冊太陽No.30 平凡社 1980.3 1600円 目次：私学慶應義塾と福沢諭吉（高村象平） 福沢諭吉以下中村道太，早矢仕有的，岡本周吉，松山棟庵など福沢門下生百人の人物論掲載
1747 後進資本主義国の経済思想の分析視角—福沢諭吉の経済思想の特質把握の方法についての試論 藤原昭夫 早稲田大学理工学部一般教育人文科学研究 19号 昭55.3
1748 雑誌「太陽」の福沢先生追悼 太田臨一郎 福沢手帖 24号 昭55.3
1749 釈妙蓮の墓碑発見の報告 島通夫 福沢手帖 24号 昭55.3
1750 “私立”のすすめ—明六社と福沢諭吉 多田建次 玉川学園創立五十年記念論文集 (1) 昭55.3
1751 福沢研究文献紹介（連載） 昆野和七 福沢手帖 24～27号 昭55.3～12

- 1752 福沢諭吉に学ぶ—私憤を公憤へ 野坂滋男 茨城大学人文学部紀要（社会科学） 13号
昭55. 3
- 1753 万延金貨・金二千両の値打ち—慶應三年，福沢諭吉が米国で購入した原書代金について
鈴木俊二 福沢手帖 40号 昭55. 3
- 1754 明治会堂の運営について—新資料・犬養宛福沢書簡 ひろた・まさき 福沢手帖 24号
昭55. 3
〈4月〉
- 1755 著作権とその周辺(24)—福沢諭吉と著作権 阿部浩二 法学セミナー（日本評論社） 24
巻4号 昭55. 4
〈5月〉
- 1756 『日本文化史研究』—芳賀幸四郎先生古稀記念 芳賀幸四郎先生古稀記念論文集編集委
員会編 笠間書院 1980.05 580 P 22cm（内容：福沢諭吉と初期議会 高橋正幸）
〈6月〉
- 1757 左近義弼—福沢諭吉とキリスト教との関係より 松浦正夫 福沢手帖 25号 昭55. 6
- 1758 『帝室論』と召集将兵 陣ノ内宜男 福沢手帖 25号 昭55. 6
- 1759 福沢先生御両親の結婚の年月 佐藤一郎 福沢手帖 25号 昭55. 6
- 1760 若き者は騒ぐがよし—岩井諦宛福沢書簡 相原陽三 福沢手帖 25号 昭55. 6
〈8月〉
- 1761 福沢諭吉と南方熊楠 笠井清 泉 29号 昭55. 8
〈9月〉
- 1762 大阪大学放送講座『大阪の学問』—懷徳堂・適塾 大阪大学刊 昭55. 9
- 1763 旧塾生の口上取次ぎ—新資料紹介 富田正文 福沢手帖 26号 昭55. 9
- 1764 品川弥二郎宛の二通の書簡—新資料紹介 丸山信 福沢手帖 26号 昭55. 9
- 1765 長沼—近代化されたその後 高柳正平 福沢手帖 26号 昭55. 9
- 1766 福沢英之助と「英語新訳聖書」 土肥次郎 福沢手帖 26号 昭55. 9
- 1767 横浜高島学校と学事奨励の趣意書—新資料紹介 多田建次 福沢手帖 26号 昭55. 9
〈10月〉
- 1768 Mr. Cowper に関する調査メモ—Fukuzawa 署名のある聖書の贈り主 東田全義 福
沢諭吉年鑑 7 昭55.10
- 1769 「時事新報」論説の対清論調 2—明治19年より26年まで 青木功一 福沢諭吉年鑑
7 昭55.10
- 1770 「帳合之法」解題 西川孝治郎 福沢諭吉年鑑 7 昭55.10
- 1771 『日本文化の先駆者福沢諭吉の一生』 早川正・絵 島道夫・文 福沢旧邸保存会 1980.
10
- 1772 パリ・リスボンと福沢諭吉 山口一夫 福沢諭吉年鑑 7 昭55.10
- 1773 福沢百助の大坂在番と中津藩士 河北展生 福沢諭吉年鑑 7 昭55.10

- 1774 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和54年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年鑑 7 昭55.10
- 1775 福沢諭吉と新島襄—ヨーロッパ思想受容の類型 飯田鼎 福沢諭吉年鑑 7 昭55.10
〈11月〉
- 1776 「経営と歴史」(2) 日本経営史研究所 昭55.11 〈特集〉近代企業と福沢諭吉 〈対談〉
富田正文・由井常彦 近代企業と福沢諭吉 〈調査〉近代企業で活躍した福沢諭吉の門
下生 帳合之法考（坂本藤良） 祖父中上川彦次郎の結婚（中上川彦一郎） 明治生命
の百年史編纂について（小林惟司）
- 1777 交詢社創立前後 佐志伝 史学 50巻記念号 昭55.11
- 1778 日本の科学ジャーナリズム 金子務 科学サロン 15号（科学を考える） 昭55.11
（福沢は科学ジャーナリストとして評価されている）
- 1779 洋学史の研究 佐藤昌介 中央公論社 昭55.11 （洋学の思想史的流れを実証的に解明
したもので、洋学における福沢の地位が明確にされたもの）
〈12月〉
- 1780 旧福沢邸跡のこと 磯野友彦 福沢手帖 27号 昭55.12
- 1781 『近代日本と東アジア』 近代日本研究会編 山川出版社 1980.12 428P（内容：ロー
レンツ・フォン・シュタインに宛てた福沢諭吉の書簡について 早島瑛）
- 1782 評伝・九鬼隆——開明派文部官僚の軌跡 神津善三郎 「現代への視角」（神津善三郎博
士還暦記念）長野県短期大学人文社会研究会編 所収 1980.12
- 1783 『福翁自伝』再訪—『福沢諭吉選集』刊行によせて 佐伯彰一 慶應義塾大学報 昭55.12
- 1784 『福沢諭吉おもしろ百科』—西洋文明を普及させた明治の偉人 桑原三郎著 永岡書店
1980.12 220P 13cm 380円
- 1785 福沢諭吉とユニテリアン（談話筆記） 今岡信一良 福沢手帖 27号 昭55.12
- 1786 福沢諭吉の心—『瘦我慢の説』に至る道程 福田常雄 福沢手帖 27号 昭55.12
- 1787 『福沢諭吉の西航巡歴』 山口一夫著 福沢諭吉協会 1980.12 399P 22cm（福沢諭吉
協会叢書） 3500円

1981年（昭和56）

- 1788 アメリカみやげの遠目鏡—ある福沢先生遺物について 富田正文 塾友 昭56.
- 1789 万延元年遣米使節一行の将来本について—付『福翁自伝』の英学史関係記事再考 石原
千里 英学史研究 14号 1981（昭56）
〈1月〉
- 1790 『福翁自伝』と「草稿福翁自伝」との共存の意義 緒方富雄 三田評論 昭56.1
- 1791 『福沢諭吉』 福田清人 ぎょうせい社 昭56.1 （世界の伝記39）
〈2月〉
- 1792 『図説・日本文化の歴史』 小学館 昭56.2 （『学問のすゝめ』と学制発布の項を収録）

- 1793 福沢諭吉教育論 上沼八郎編 明治図書創業60年記念出版 昭56. 2 (世界教育学選集)
1794 福沢諭吉の魅力—『福沢諭吉選集』全十四巻の刊行に寄せて(書評) 永井道雄 三田
評論 昭56. 2

<3月>

- 1795 北里柴三郎宛福沢書簡 正田庄次郎 福沢手帖 28号 昭56. 3
1796 『自由民権』永井秀夫著 (小学館版「日本の歴史」25 昭56. 3) に「脱亜論」の項を
収む)
1797 天童資料採訪報告—伊藤宜七宛福沢書簡ほか 丸山信 福沢手帖 28号 昭56. 3
1798 万国政表と華英通語の出版 富田正文 福沢手帖 28号 昭56. 3
1799 福沢研究文献紹介(連載) 昆野和七 福沢手帖 28, 29, 30号 昭56. 3, 6, 10
1800 福沢諭吉教育関係文献索引 渡辺徳三郎 (非売品) 慶應義塾 昭56. 3
1801 福沢諭吉と現代の常民—「常民叢書」に寄せて 小山智士 評論(日本評論社) 47
昭56. 3
1802 『福沢諭吉の西航巡歴』山口一夫著(書評) 松原秀一 福沢手帖 28号 昭56. 3
1803 文明論における「始造」と「独立」—『文明論之概略』とその前後(1)(2) 松沢弘陽 北
大法学論集 31巻3・4合併号(下), 33巻3号 1981. 3, 1982. 12
1804 『明治維新』田中彰著 (日本の歴史・24) 小学館 昭56. 3 (「福沢諭吉と農民」の
項を収む)
1805 明治の精神 古川哲史 ペリかん社 昭56. 3 (西村茂樹と福沢諭吉の「蓄妾論」の項
を収む)

<4月>

- 1806 『少年時代の福沢諭吉』松前治作著 中津 福沢旧邸保存会 1981. 4 98P 19cm
1807 鼎談『福翁自伝』に学ぶ 出席者: 佐伯彰一, 松島栄一, 安岡章太郎 三田評論 昭56. 4
1808 福沢先生と社会問題<第146回福沢先生誕生記念会記念講演> 飯田鼎 三田評論 昭56. 4
1809 福沢諭吉の学塾経営と私学論の展開 多田建次 三田評論 昭56. 4
1810 明治六年の政変と「丁丑公論」 石井千明 三田評論 昭56. 4

<5月>

- 1811 『福沢諭吉』文・須知徳平 絵・柳柊二 解説・土橋俊一 小学館 昭56. 5 (国際版
少年少女世界伝記全集7)
1812 『無冠の男』福沢諭吉 小島直記著 上下巻 新潮社 昭50. 10初版 昭56. 5

<6月>

- 1813 小泉信吉の留学費について—三浦安宛福沢書簡 丸山信 福沢手帖 29号 昭56. 6
1814 福沢の英字新聞の脱落文について 伊東弥之助 福沢手帖 29号 昭56. 6
1815 福沢諭吉とA. C. ショウ 今井蒸治 福沢手帖 29号 昭56. 6
1816 福沢諭吉と田中信吾—新資料紹介 富田正文 福沢手帖 29号 昭56. 6

<7月>

1817 黒舟前後・志士と経済 他十六編 服部之総著 岩波書店 1981. 7 266 P 15cm（岩波文庫）（内容：福沢諭吉）

1818 『明治生命百年史』 明治生命保険相互会社 昭56. 7 （福沢諭吉の近代日本の生命保険の生成に関する記事が所々に散見する）

<8月>

1819 『出世を急がぬ男たち』 小島直記著 新潮社 昭56. 8 （評論で、II「人に学ぶ」の中に福沢諭吉(1)(2)がある。小島氏には前に『福沢山脈』河出書房 昭42. 9 および、小島直記伝記文学全集第4巻、歴史小説シリーズ『福沢諭吉』（学習研究社 昭56. 8 1300円）などがあり、日本資本主義体制を築いた福沢門下生の系譜を描いている。

1820 『福沢諭吉』 小島直記著 学習研究社 1981. 8 326 P 20cm（書きおろし歴史小説シリーズ） 1300円

<9月>

1821 「福沢諭吉 ふくざわゆきち」 明治維新人名事典 吉川弘文館 昭56. 9. 10 840～841頁

1822 『福沢諭吉伝』 石河幹明著 岩波書店 1981. 9 4冊 23cm 慶應義塾蔵版 第1刷：昭和7年 各7000円

<10月>

1823 英国聖書協会を訪ねて 山口一夫 福沢手帖 30号 昭56. 10 （遣欧使節一行の聖書将来についての論文）

1824 旧福沢邸跡のこと一まとめ 磯野友彦 福沢手帖 30号 昭56. 10 （新銭座の塾舎跡の位置について）

1825 西南戦後インフレ期における慶應義塾と福沢諭吉 西川俊作 三田商学研究 24巻4号 昭56. 10

1826 ドロップースと武田勇二郎—新資料・武田宛福沢書簡紹介 佐志伝 福沢手帖 30号 昭56. 10

1827 農民一揆と福沢諭吉の対応—日本近代公教育における『学問のすゝめ』の教育的意義（IV）佐伯友弘 鳥取大学教育学部研究報告（教育科学） 第23巻 昭56. 10

1828 福沢諭吉と北里柴三郎 富田正文 塾 1981. 5号 昭56. 10

1829 福沢諭吉の信越旅行余話 神津善三郎 a verbo（長野県短期大学ア・ウエルボ会発行） 16 昭56. 10

<11月>

1830 『福沢諭吉』—ペンは剣よりも強し 高山毅〔著〕 講談社 1981. 11 189 P 18cm（講談社火の鳥伝記文庫） 390円

1831 『明治時代語の研究—語彙と文章』（福沢諭吉の著作） 進藤咲子著 明治書院 昭56. 11

<12月>

1832 解説福沢諭吉『西航手帳』の蘭文記事（改訂版） 長尾政憲 福沢諭吉年鑑 8 昭56. 12

- 1833 紀州の藩政改革と福沢諭吉 多田建次 福沢手帖 31号 昭56.12
- 1834 西南戦後のインフレ期における慶應義塾と福沢諭吉 西川俊作 福沢諭吉年鑑 8 昭56.12
- 1835 田端重晟日記からみた福沢と北里 正田庄次郎 福沢諭吉年鑑 8 昭56.12
- 1836 日本における近代思想の問題 壺井秀生 福沢諭吉年鑑 8 昭56.12
- 1837 「藩学養賢堂蔵洋書目録」について—慶應3年福沢諭吉将来本 金子宏二 福沢諭吉年鑑 8 昭56.12
- 1838 福沢先生とノルマントン号 手塚豊 福沢手帖 31号 昭56.12
- 1839 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和55年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年鑑 8 昭56.12
- 1840 明治会堂の建設—新資料・福沢書簡の紹介 土橋俊一 福沢手帖 31号 昭56.12

1982年（昭和57）

- 1841 『福沢先生と国語国字問題』 池田弥三郎 慶應義塾大学 昭55
- 1842 『福沢諭吉後の時事新報』 内川芳美 慶應義塾大学 昭57
- 1843 福沢諭吉の学問観（ミル、バククル、スペーサーの諸著作）のノートを中心に 安西敏三 三田学会雑誌 75巻3号
〈2月〉
- 1844 「いまなぜ福沢諭吉か」 大嶋仁 正論 サンケイ出版社 昭57.2 新春号
- 1845 福沢先生と鹿児島 飯田鼎 慶應義塾大学報 通巻129 昭57.2
〈3月〉
- 1846 義塾発祥の地記念碑建設秘話 昆野和七 福沢手帖 32号 昭57.3
- 1847 大学時報 31巻 163号〈特集〉福沢諭吉 昭57.3 ○鼎談・福沢諭吉に学ぶもの 佐伯彰一、武田清子、富田正文 福沢における西欧化との接触体験 戸張智雄 福沢における実学の展開—新しい学問のススメ 栗本慎一郎 福沢における「官」と「私」—その学問論と教育論 木村時夫 新聞人としての福沢諭吉 春原昭彦
- 1848 田端重晟日記にみる北里先生と養生園 正田庄次郎 北里大学教養部紀要 16号 1982.3
- 1849 土屋大夢—「修身要領」起草者の一人 野村英一 福沢手帖 32号 昭57.3
- 1850 沼田芸平について—福沢先生の適塾時代の同窓生 丸山信 福沢手帖 33号 昭57.3
- 1851 反封建主義と反骨を貫いた福沢諭吉の陥った陥穽は—福沢諭吉と慶應義塾 高橋真一 婦人画報 昭57.3
- 1852 福沢研究文献紹介（連載） 昆野和七 福沢手帖 32, 33, 34, 35号 昭57.3～12
- 1853 福沢諭吉と医学 太田臨一郎 福沢手帖 32号 昭57.3
- 1854 福沢諭吉とB. ラッセル(一) 野坂滋男 茨城大学人文学部紀要（社会科学） 15号 昭57.3

- 1855 福沢諭吉における発達と教育—明治初期を中心として 中江和恵 教育科学研究 東京
都立大学教育学部研究室刊 昭57. 3
- 1856 二つの『西洋事情』—渡辺崋山と福沢諭吉 飯田鼎 三色旗 408号 昭57. 3
〈4月〉
- 1857 弘法も筆の誤り 富田正文 塾友 昭57. 4
- 1858 『翻訳語成立事情』 柳父章 岩波新書189 昭57. 4 （福沢諭吉の訳語について論ずる）
〈5月〉
- 1859 『慶應義塾新豆百科』 土橋俊一著 慶應義塾大学 昭57. 5 （福沢記念選書30）
- 1860 福沢先生交友録(1)～(4) 佐志伝 塾友 1982. 5・6～9
〈6月〉
- 1861 基本金募集の各地委員就任依頼状—伊藤作左エ門宛・福沢書簡の新資料 丸山信 史学
52巻1号 昭57. 6
- 1862 『近代日本の思想と仏教』 峰嶋旭雄編 東京書籍 昭57. 6 （福沢諭吉—『百話』にお
ける仏教への接近 小泉仰 を収録）
- 1863 こどものころの福沢先生 渡辺徳三郎 仔馬 34巻1号 昭57. 6
- 1864 受験生のみた福沢諭吉—昭和五十七年慶大入試小論文 飯田鼎 福沢手帖 33号 昭
57. 6
- 1865 高橋先生の皇室論ご進講 清水伸 三田評論（『追悼・高橋誠一郎』） 昭57. 6
- 1866 中津藩縁辺事件に関する二、三の資料 河北展生 史学 52巻1号 昭57. 6
- 1867 福沢諭吉とジャパントイズ—創刊八十五周年に資料新開発 長谷川進一 福沢手帖
33号 昭57. 6
- 1868 福沢諭吉と中江兆民—一つの比較対照の試み 宮村浩雄 創文 221号 昭57. 6
- 1869 前島密に宛てた二通の福沢書簡—二通は新資料 土橋俊一 福沢手帖 33号 昭57. 6
〈7月〉
- 1870 福沢全集緒言について 磯野友彦 社会科学討究（早稲田大学社会科学研究所） 27巻
3号 昭57. 7
- 1871 明治革命考(六)—福沢の疑いの精神 永井道雄 仔馬 34巻2号 昭57. 7
〈8月〉
- 1872 福沢屋諭吉と出版社 西川俊作 文芸春秋 昭57. 8
- 1873 福沢諭吉と明治の群像（研究余瀝） 飯田鼎 泉 37号 昭57. 8
〈9月〉
- 1874 揮毫の依頼に答える—新資料・谷山成章宛福沢書簡 福沢手帖 34号 昭57. 9
- 1875 雑誌特集「河出人物読本・福沢諭吉」 構成土橋俊一・丸山信 河出書房新社 昭57. 9
- 1876 福沢先生と鹿児島—全国第三位の入学者 丸山信 塾友 昭57. 9
- 1877 福沢諭吉とその子供たち(1)(2) 清岡暎一 福沢手帖 34～35号 昭57. 9～12
- 1878 福沢諭吉の美術観 衛藤駿 さろん日本文化 日本文化の会 1982. 9

<12月>

- 1879 後進資本主義国の経済思想の分析視角—福沢諭吉の経済思想の特質把握の方法について
の一試論 藤原昭夫 福沢諭吉年鑑 9 1982.12
- 1880 西洋事情はいかに読まれたか 太田臨一郎 福沢手帖 35号 昭57.12
- 1881 「脱亜論」の形成—福沢諭吉と中国および朝鮮 飯田鼎 福沢諭吉年鑑 9 1982.12
- 1882 中津における福沢諭吉の修学とその世界 小久保明浩 福沢諭吉年鑑 9 1982.12
- 1883 林金兵衛と春日井郡四三ヶ村地租改正反対運動—福沢諭吉との関連をめぐって 河地清
〈特集・幕末動乱から民権運動へ〉東海近代史研究 第4号 昭57.12
- 1884 福沢手沢本 Democracy in America 再現 安西敏三 福沢諭吉年鑑 9 1982.12
- 1885 福沢書簡—前島密宛・第六国立銀行宛、竹越與三郎宛（三通） 富田正文 福沢諭吉年
鑑 9 1982.12
- 1886 『福沢諭吉』—物語と史蹟をたずねて 岩井護著 成美堂出版 昭57.12
- 1887 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和56年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年
鑑 9 福沢諭吉協会 昭57.12
- 1888 福沢諭吉と仏教—『福翁百話』を中心として 小泉仰 福沢諭吉年鑑 9 1982.12
- 1889 福沢諭吉の著作と著者の想定した読者層—『西洋旅案内』から『通俗国権論』まで 進
藤咲子 福沢諭吉年鑑 9 1982.12
- 1890 『松永安左エ門著作集』第1巻 松永安左エ門著 五月書房 1982.12 454 P 20cm
(内容：人間・福沢諭吉) 3200円

1983年（昭和58）

- 1891 現代語で読む『学問のすゝめ』 訳者・解説 檜谷昭彦 三笠書房 昭58 320円

<2月>

- 1892 福沢諭吉先祖の旧跡考 矢崎孟伯 オール諏訪 昭58.2
- 1893 福沢諭吉と倶楽部 山口一夫 泉 昭58.2

<3月>

- 1894 『咸臨丸風雲録』 海渡英祐著 講談社 昭58.3 (講談社ノベル) (福沢諭吉を主題に
した推理小説である)
- 1895 小山兄弟への福沢書簡 丸山信 福沢手帖 36号 昭58.3
- 1896 1862～63の日本—英国聖書協会史抜粋 玉木徳七 福沢手帖 36号 昭58.3
- 1897 相場所見学 西川俊作 福沢手帖 36号 昭58.3 (「外人東京の相場所を見る」 福沢
諭吉年鑑 10 9～11頁参照)
- 1898 二子の渡米に関する書簡・近藤良薫宛—新資料紹介 丸山信 福沢手帖 36号 昭58.3
- 1899 福沢研究文献紹介(連載) 昆野和七 福沢手帖 36, 37, 38号 昭58.3～9
- 1900 福沢諭吉における政治原理の構造と展開—「西欧近代」思想導入との関連(1) 安西敏三
甲南法学 23巻3・4合併号 昭58.3

- 1901 福沢諭吉の道德思想と人間観—福沢の道德教育論の前提についての考察(1) 中沢鉄 教育科学研究（東京都立大学教育学研究室） 第2号 昭58.3
- 1902 ロンドンで福沢研究（ロンドンから富田正文宛通信の要約） 飯田鼎 福沢手帖 36号 昭58.3
〈4月〉
- 1903 明治十四年前後における政府新聞発行論について—福沢の「時事新報」発行との関連として 長尾政憲 法政史学 35号 昭58.4
〈6月〉
- 1904 咸臨丸帰国後の日米人交流 伊東弥之助 福沢手帖 37号 昭58.6
- 1905 曾祖父・祖母・父・私と将棋 中村仙一郎 福沢手帖 37号 昭58.6
- 1906 吉野作造の福沢モノ愛読 太田臨一郎 福沢手帖 37号 昭58.6
〈9月〉
- 1907 小永井五八郎のこと 富田正文 福沢手帖 38号 昭58.9 （小永井は咸臨丸乗組員のひとりで公用方）
- 1908 『世界の伝記 国際カラー初版』第17巻 福沢諭吉 須知徳平・文 小学館 1983.9 330P
- 1909 福沢諭吉と信濃 駒井武茂 信濃教育 1162号 昭58.9
- 1910 福沢諭吉と中島三郎助 藤井賢三郎 福沢手帖 38号 昭58.9
- 1911 福沢諭吉と長沼村民との対話メモ発見 高柳正平 福沢手帖 38号 昭58.9
〈11月〉
- 1912 「競争」と「情愛」—福沢諭吉の家族観をめぐって 坂本多加雄 創文（小特集 戦前「家」の思想） 237号 昭58.11
- 1913 『自伝文学の世界』 佐伯彰一編 朝日出版社 昭58.11 目次 佐伯彰一 自伝ジャンル・東と西 平川祐弘 白石と諭吉一刀に対する態度をめぐって
〈12月〉
- 1914 板垣退助に送った福沢書簡—新資料紹介 西田長寿 福沢手帖 39号 昭58.12
- 1915 英訳福沢諭吉著訳書 清岡暎一 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12 Nations Rights; An Explanation for the Common People translated by Wayne Murphy, supervised by Eiichi Kiyooka.
- 1916 『学問のすゝめ』 福沢諭吉 檜谷昭彦訳・解説 三笠書房 昭38 890円
- 1917 鼎談「福沢諭吉と聖書」 出席者：山口一夫，都田恒太郎，土肥次郎，司会：玉木徳七 福沢手帖 39号 昭58.12
- 1918 田端重晟日記にみる北里先生と養生園 正田庄次郎 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12
- 1919 『なぜ、今、学問のすゝめなのか』—福沢諭吉の2001年・日本の診断 加藤寛 PHP 研究所 昭58.12
- 1920 福沢諭吉—山田秀治その弟子達 長谷川進一 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12

- 1921 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和57年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12
- 1922 福沢諭吉と倶楽部 山口一夫 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12
- 1923 福沢諭吉と蘭学 佐藤昌介 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12
- 1924 福沢諭吉における発達と教育—明治初期を中心として 中江和恵 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12
- 1925 福沢諭吉の『日本婦人論』と『日本婦人論後編』との文章 進藤咲子 『金田一春彦博士古希記念論文集 第1巻・国語学編』所収 昭58.12
- 1926 文明論における「始造」と「独立」—『文明論之概略』とその前後 松沢弘陽 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12
- 1927 森有礼と福沢諭吉—国際化の内と外をめぐって アイバン・ホール 福沢諭吉年鑑 10 昭58.12

1984年（昭和59）

- 1928 『いま、なぜ福沢諭吉』 大つかゆうじ 東洋堂 昭59
〈1月〉
- 1929 『医学史話—杉田玄白から福沢諭吉』 藤野恒三郎 菜根出版 昭59.1
- 1930 福沢とミル（研究余滴） 安西敏三 三田評論 昭59.1
- 1931 福沢諭吉暗殺の裏話—歌舞伎「福沢諭吉」を観て 朝吹登水子 学燈 昭59.1
- 1932 福沢諭吉と慶應義塾〈雑誌特集〉 ビジュアル総合月刊誌・ビックA 昭59.1 ○対談・慶應義塾—その過去・現在・未来 石川忠雄，草柳大蔵 ○小泉信三
〈2月〉
- 1933 進歩がまだ希望であった頃—日米比較精神史上の『フランクリン自伝』と『福翁自伝』 平川裕弘著 新潮 昭59.2 （1984年9月単行本となる→1954の文献）
- 1934 福沢諭吉の文章論 土橋俊一 （東京日本橋RC例会卓話要旨） ロータリーの友 昭59.2
〈3月〉
- 1935 咸臨丸乗組員の服装 太田臨一郎 福沢手帖 40号 昭59.3
- 1936 蒸気飛脚船奇捷丸の就航—近代海軍業の生成過程 伊東弥之助 交通史研究 11号 昭59.3
- 1937 『世界国尽』考—地理学における福沢諭吉の啓蒙的業績—小林武治先生『喜寿記念論叢』田村勝正 國學院高等学校紀要 第十九輯昭和五十八年度 昭59.3
- 1938 塔の沢福住の火災—新資料紹介・近藤良薫宛 丸山信 福沢手帖 40号 昭59.3
- 1939 福沢研究文献紹介（連載） 昆野和七 福沢手帖 40, 41, 42号 昭59.3～9
- 1940 『福沢諭吉』—国民国家論の創始者 飯田鼎著 中央公論社 昭59.3 （中公新書 722）540円

- 1941 福沢諭吉研究ノート(5)―『文明論之概略』の草稿の考察 進藤咲子 東京女子大学紀要
論集 34巻2号 1984. 3

<4月>

- 1942 緒方洪庵と適塾生一日間瑣事備忘にみえる 梅溪昇 思文閣出版 昭59. 4
1943 福沢先生現代に生きる 加藤寛 三田評論 昭59. 4
1944 福沢諭吉における徳育教育（第149回福沢先生誕生記念会講演） 小泉仰 三田評論 昭
59. 4

<5月>

- 1945 『日本の経済学者たち』 辻村江太郎著 日本評論社 昭59. 5 （エコブック 2）
（第六章 福沢諭吉あり）

<6月>

- 1946 『知の定点』 石坂巖 木鐸社 昭59. 6 （第三章 学問を軽視するものなり―福沢諭吉
における近代と学問）
1947 福沢諭吉夫妻の墓所移転，中村仙一郎 福沢手帖 41号 昭59. 6
1948 「法方と方法」―福沢の文字の「使用法」に関する弁明 富田正文 福沢手帖 41号
昭59. 6

<7月>

- 1949 『日本の名著』33 福沢諭吉 永井道雄責任編集 中央公論者 1984. 7 510 P 18cm
（中公ブックス）（内容：断絶の時代における飛躍 永井道雄）
1950 『福沢諭吉と浄土真宗』 稲城選恵著 教育新潮社 1984. 7 169 P 19cm（仏教文化シ
リーズ 12）1800円

<8月>

- 1951 座談会「福沢諭吉展の開催をめぐって」 出席者：石坂巖，内山秀夫，河北展生，丸山
信，司会・佐野勝男 塾 昭59. 8
1952 日本近代経済における福沢諭吉 長幸雄 三田評論 昭59. 8・9 合併号

<9月>

- 1953 聖徳太子から福沢諭吉へ（上・下）一万円札の顔が変わる時代背景 清水伸 野田経済
研究所50周年記念 昭59. 9
1954 『進歩がまだ希望であった頃』―フランクリンと福沢諭吉 平川祐弘 新潮社 昭59. 9
1955 母が諭吉からいただいた人形 清岡暎一 福沢手帖 42号 昭59. 9
1956 福沢と旧藩主との交遊―新資料紹介 佐志伝 福沢手帖 42号 昭59. 9
1957 『福沢諭吉』 河出書房新社 1984. 9 270 P 21cm（河出人物読本）1200円
1958 『福沢諭吉』 高橋昌郎著 清水書院 1984. 9 226 P 18cm（清水新著）480円
1959 『福沢諭吉』―文明開化は銭にあり 丸山信著 PHP研究所 昭59. 9 500円（二十
一世紀図書館 0050・福沢諭吉誕生150年記念出版）目次 I 百助と諭吉 II 適塾の
日々 III 文明開化への出発（たびだち）IV 明治維新の学問会社 V 福沢屋諭吉 VI

文明開化の翻訳語 VII文明開化は錢にあり 付録(1)福沢諭吉語録 (2)福沢諭吉年表

- 1960 『福沢諭吉の発想と戦略』 宮崎正弘著 広済堂出版 昭59.9
- 1961 二人の姉への手紙—新資料紹介 土橋俊一 福沢手帖 42号 昭59.9
〈10月〉
- 1962 『English is fun』第8巻 福沢諭吉 原良子・文 オレンジ・ポコ 1984.10 31P
31cm (オレンジ絵本伝記シリーズ) 840円
- 1963 On departure from Asia (Datsuaron) Translated by Sinh Vinh 福沢諭吉年鑑
11 昭59.10
- 1964 『慶應義塾の創始者福沢諭吉』 丸山信・田代脩監修 学習研究社 昭59.10 680円 (学
研まんが伝記シリーズ)
- 1965 現地新聞から見た文久遣欧使節団のオランダ滞在一福沢諭吉「西航手帳」の蘭文記事の
続編として 長尾政憲 福沢諭吉年鑑 11 昭59.10
- 1966 「時事新報」と明治期の演劇 松本伸子 福沢諭吉年鑑 11 昭59.10
- 1967 ジョン・ヒル・バートンと福沢諭吉—『西洋事情外編』の原著は誰が書いたのか アル
バート・M・クレイグ (西川俊作訳) 福沢諭吉年鑑 11 昭59.10
- 1968 生誕150年記念『福沢諭吉展』—黒船来航から独立自尊まで 慶應義塾 昭59.10 目
次：第一部 中津と福沢諭吉 (河北展生), 第二部 黒船ショックと西欧体験 (河北
展生), 第三部 日本の近代化と福沢諭吉 (佐志伝), 第四部 新時代の形成者たち
(丸山信), 第五部 独立自尊の人・福沢諭吉 (昆野和七)
- 1969 『福沢諭吉』 後藤長男漫画 集英社 1984.10 141P 23cm (学習漫画・世界の伝記)
580円
- 1970 『福沢諭吉』 童門冬二著 坂本玄絵 あかね書房 1984.10 157P 20cm (嵐の中の日
本人シリーズ 21). 880円
- 1971 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和58年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年
鑑 11 昭59.10
- 1972 福沢諭吉誕生150年記念出版 福沢諭吉『西航手帳』 (復刻, 解説・解説・富田正文,
長尾政憲) 福沢諭吉協会 昭59.10
- 1973 福沢諭吉とサンフランシスコ 山口一夫 福沢諭吉年鑑 11 昭59.10
- 1974 福沢諭吉とマックス・ウェーバー—その学問的接点を求めて 樋口辰雄 福沢諭吉年鑑
11 昭59.10
- 1975 福沢諭吉のジャーナリズム論—「時事新報」創刊前後を中心に 有山輝雄 三田評論
昭59.10
- 1976 福沢諭吉の『日本婦人論』と『日本婦人論後編』との文章 進藤咲子 福沢諭吉年鑑
11 昭59.10
- 1977 福沢諭吉の生涯 第1回～6回 (最終回) 富田正文 (吹込) The NARRATOR (音
の雑誌) 1984. 8.20, 9.3, 9.17, 10.1, 10.15, 11.5

- 1978 『福沢諭吉百通の手紙』 土橋俊一編集・解説 富田正文監修 中央公論美術出版 昭
59.10 6000円（福沢書簡写真集，読み付き）
- 1979 『明治の異才福地桜痴』一忘れられた大記者 小山文雄著 中央公論社 昭59.10（中
公新書）（福沢と福地の生涯との対比して描く）
- 1980 「ロンドン・タイムズ」紙記者の眼に映じた文久遣欧使節—福沢諭吉と文久遣欧使節研
究の一史料 飯田鼎 福沢諭吉年鑑 11 昭59.10
〈11月〉
- 1981 大阪慶應義塾盛衰記 若林喜三郎 適塾 17号 昭59.11
- 1982 「今日の問題」—「複」福沢諭吉 朝日新聞 昭59.11.14日付に掲載
- 1983 座談会「近代日本と福沢諭吉」出席者：丸山真男，河北展生，飯田鼎，内山秀夫，司
会・石坂巖 三田評論 昭59.11
- 1984 『人物日本の歴史：学習漫画』16 福沢諭吉・伊藤博文・岡倉天心・野口英世 笠原一
男責任編集・考証 集英社 1984.11 132 P 23cm 570円
- 1985 日本近代教育と福沢諭吉 上沼八郎 三田評論 昭59.11
- 1986 『福沢先生と名古屋』久留宮歓人著 著者刊 昭59.11
- 1987 福沢先生の潔癖 八十島信之助 三田評論 昭59.11
- 1988 福沢諭吉における適塾時代の意味（昭59.6.11洪庵忌講演要旨）ひろた・まさき 適
塾 昭59.11
- 1989 福沢諭吉の父・百助について 梅溪昇 適塾 17号 昭59.11
〈12月〉
- 1990 問い直される福沢の思想 西川俊作 エコノミスト 昭59.12
- 1991 福沢諭吉先生の人間像 石井千明 弘道 第913号 昭59.12
- 1992 福沢諭吉と中江兆民—明治の近代化と実学の精神 松永昌三 三田評論 昭59.12
- 1993 福沢諭吉と湯浅治郎 三島新吉 福沢手帖 43号 昭59.12
- 1994 福沢諭吉の演説記録「功名論」について 松崎欣一 福沢手帖 43号 昭59.12
- 1995 『福沢諭吉の実学にみる現代日米ベンチャー精神』佐藤隆三著 講談社 1984.12 215
P 20cm 1200円
- 1996 福沢諭吉の女性観 鹿野政直 塾 59.6号 昭59.12
- 1997 『福沢諭吉の発想と戦略』—日本ビジネスの原点 宮崎正弘著 広済堂出版 1984.12
258 P 18cm (Kosaido books) 680円
- 1998 明治十四年政変後の中上川彦次郎書簡—山口半七宛 山口一夫 福沢手帖 43号 昭
59.12

1985年（昭和60）

〈1月〉

- 1999 福沢諭吉・家庭教育のすすめ 渡辺徳三郎 小学館創造選書 昭60.1

- 2000 『福沢諭吉の人生・处世・教育語録』—独立自尊への道 有城乃三郎著 日新報道
1985. 1 235 P 19cm 1000円
- 2001 福沢諭吉の政治観 松本三之介 三田評論 昭60. 1 (昭和59年11月14日福沢研究センター連続講演会における講演筆記)
〈2月〉
- 2002 『年表・福沢諭吉』 今永正樹編 福岡 葦書房 1985. 2 26cm 2700円
- 2003 福沢諭吉とスタチスチク 西川俊作 統計 昭60. 2
〈3月〉
- 2004 岡見彦三のこと《中津福沢史実散歩2》 嶋通夫 福沢手帖 44号 昭60. 3
- 2005 「金玉均を憶う」—没後91年, 福沢諭吉・中村道太と豊橋 小山喜久弥 東海日日新聞
昭60. 3. 27より10回連載
- 2006 「近代日本研究」 創刊号 (慶應義塾福沢研究センター紀要) 昭60. 3 (研究論文目次) ○肥後実学と初期の慶應義塾(1)—林正明と岡田摂蔵を中心として 坂井達朗 ○会社・同社そして社中 佐志伝 ○和歌山県民権家児玉仲児と慶應義塾—租税論の展開を中心として 高木不二 ○福沢諭吉の人間形成観—「女学論」を通して 藤原敬子 ○福沢における文明と国家 神山四郎 ○ John Hill Burton and Fukuzawa Yukichi Albert M. Craig
- 2007 逍遙生「奥平邸福沢塾の略記」—資料紹介 手塚豊 福沢手帖 44号 昭60. 3
- 2008 年末詳の福沢書簡の年代確定 富田正文 福沢手帖 44号 昭60. 3
- 2009 福沢研究文献紹介(連載) 昆野和七 福沢手帖 44, 45, 46, 47号 昭60. 3~12
- 2010 『福沢諭吉・家庭教育のすゝめ』 渡辺徳三郎著 小学館 昭60. 3
- 2011 福沢諭吉研究ノート(6)~(14)—『文明論之概略』の草稿の考察(2)~(10) 進藤咲子 東京女子大学紀要論集 35巻2号~43巻2号 1985. 3~1993. 3
- 2012 福沢諭吉と浦賀・横浜など 前坊洋 郷土神奈川(神奈川県立図書館・文化資料館編) 16号 昭60. 3
- 2013 福沢諭吉と土佐を結ぶもの 広谷喜十郎 大豊史談 昭60. 3
- 2014 福沢諭吉の後期国民形成論 健次 神奈川大学心理教育研究論集 第2号 昭60. 3
- 2015 『雪池』 福沢研究会会誌第6号 慶應義塾高等学校・女子高等学校福沢研究会 昭60. 3
3 〈特集〉福沢先生と福沢諭吉 (高校教員と福沢先生, 塾生と福沢先生—塾内六校に於ける認識度調査, 座談会: 福沢先生と福沢諭吉, ほか)
- 2016 私の場合としての福沢諭吉 内山秀夫 三田評論 昭60. 3
〈4月〉
- 2017 『偉人福沢諭吉』 まんが・なぎさ謙二 中森東洋監修 秋田書店 昭60. 4
- 2018 慶應義塾創立125年記念誌(「三田評論」第858号) 昭60. 4 (「福沢諭吉展及び記念展覧会」所収)
- 2019 南溟はるかなる義塾—東京義塾の始末 川本邦衛 三田評論 880号 昭60. 4

- 2020 福沢先生生誕百五十年 富田正文（福沢先生生誕百五十年記念午餐会，記念講演 昭60.1.18 交詢社）交詢社雑誌 復刊259号 昭60.4
- 2021 福沢諭吉の歴史意識と文明開化 アルバート・クレイグ 三田評論 昭60.4（昭和60.1.10 福沢生誕150年記念式典における講演筆記に加筆したもの）
- 〈6月〉
- 2022 木村芥舟関係宛福沢書簡—木村雅之氏所蔵資料 河北展生 福沢手帖 45号 昭60.6
- 2023 情愛の人福沢諭吉—小田部武夫妻に送った三通の手紙 土橋俊一 福沢手帖 45号 昭60.6
- 2024 福沢先生と聖書 福川正三 福沢手帖 45号 昭60.6
- 2025 『福沢諭吉』 会田倉吉著 吉川弘文館 1985.6 280P（人物叢書 新装版）1500円
- 2026 『福沢諭吉の複眼思考』—先を読み，人を観る知恵 土橋俊一著 プレジデント社 昭60.6 1400円 目次：I 文明の精神 II 独立の気脈 III 処世の知恵 IV 人倫の大本 V 実学の展開 VI 私学の志操 付録福沢諭吉年譜
- 〈8月〉
- 2027 福沢先生の胸像建立 小松正夫 三田評論 昭60.8・9合併号（胸像は福沢先生生誕百五十年記念として，慶應義塾商工学校，工業学校同窓会により，昭和60年5月18日，日吉構内に建立）
- 〈9月〉
- 2028 ウェブスターの辞書考—福沢諭吉のアメリカ土産(1)(2)(3) 丸山信 福沢手帖 46, 47, 48 昭60.9, 60.12, 61.3
- 2029 大童信太夫宛福沢書簡と計算書 逸見英夫 福沢手帖 46号 昭60.9
- 2030 福沢翁と乃木大将 桑原嶽 福沢手帖 46号 昭60.9
- 2031 歴史を作った邂逅—勝海舟と西郷・福沢 福田常雄 歴史と旅 12巻12号 昭60.9
- 〈10月〉
- 2032 春日井郡四十二ヶ村自力更正運動と「儉約示談」について 河地清 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2033 金玉均を憶う—福沢諭吉，中村道太と豊橋 小山伝三 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2034 シーボルト文久元年蘭文日記について—福沢の渡欧との関連として 長尾政憲 日蘭学会誌 10巻1号 昭60.10
- 2035 商法講習所設立前後—福沢諭吉の経済思想 杉山忠平 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2036 玉虫左太夫「航米日録」にみるアメリカ体験—福沢諭吉の蔭に 飯田鼎 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2037 名古屋商業会議所における福沢先生の講演—新資料紹介 久留宮歓人 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2038 ニューヨーク・ワシントンと福沢諭吉 山口一夫 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2039 『ひまのをしへ』の読者 桑原三郎 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10

- 2040 『一五〇年目の福沢諭吉』一虚像から実像へ 内山秀夫編 有斐閣 1985.10 240 P
19cm (有斐閣選書) 1400円
- 2041 福沢書簡—青木達四郎宛, 小田部礼宛, 服部鐘宛, 奥平昌服宛 (六通) 富田正文 福
沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2042 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和59年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年
鑑 12 昭60.10
- 2043 福沢諭吉の経済における独自性と在来的要素 西川俊作 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2044 福沢諭吉の保険思想 小林惟司 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2045 福沢諭吉の歴史意識と文明開化 A. M. クレイグ 福沢諭吉年鑑 12 昭60.10
- 2046 明治初期における福沢諭吉の経済論—福沢諭吉の「自由貿易帝国主義」像 藤原昭夫
福沢諭吉年鑑 12 昭60.10

<11月>

- 2047 『片岡薫シナリオ文学選集』第2巻 片岡薫著 竜溪書舎 1985.11 22cm (内容: 福沢
諭吉の少年時代)

<12月>

- 2048 華英通語スタイルの辞書 可児弘明 福沢手帖 47号 昭60.12
- 2049 鈴木 雲宛福沢書簡—新資料紹介 米津三郎 福沢手帖 47号 昭60.12
- 2050 『福沢諭吉と三人の後進たち』西川俊作著 日本評論社 昭60.12 1200円 (エコノ
ブックス9) 目次: プロローグ競争, 第一章 福沢諭吉—独創のエコノミスト, 第
二章 G・ドロップーズ—忘れられたジャパノロジスト, 第三章 添田寿一, 第四章
堀江帰一, エピローグ社会連帯 (書評) 西川俊作著『福沢諭吉と三人の後進から』
<父兄のための一冊の本> 藤原昭夫 塾
- 2051 孫が語る福沢諭吉 湯浅ヤナ, 木内多代, 清岡暎一 三田評論 昭60.12

1986年 (昭和61)

- 2052 『マックス・ウェーバーと福沢諭吉』石坂巖 慶應義塾大学 昭61

<1月>

- 2053 『言論は日本を動かす』第1巻 近代を考える 三谷太一郎編 講談社 1986.1 315
P 20cm (内容: 福沢諭吉 松本三之介)
- 2054 『文明論の概略』を読む 上・中・下 丸山真男 3冊 岩波新書325~327 1986.1,
3, 11 272頁, 290頁, 335頁 各530円

<3月>

- 2055 『慶應義塾入社帳』第1巻~第5巻 福沢研究センター編 慶應義塾 昭61.3~9 (参
考) 西川俊作『慶應義塾入社帳』の復刻成る 三田評論 880号 昭62.4

<6月>

- 2056 信州福沢考 (講演筆記) 富田正文 私家版 29頁 昭61.6

<9月>

- 2057 『福沢諭吉の亜米利加体験』 山口一夫 福沢諭吉協会 昭61.9 5000円
2058 『明治啓蒙期の経済思想』—福沢諭吉を中心に 杉山忠平著 法政大学出版局 1986.9
282, 4 P 20cm 2700円

<12月>

- 2059 『幕末・男の決断』 三笠書房 1986.12 277 P 19cm(内容：福沢諭吉 飛鳥井雅道著)
2060 福沢諭吉の開口笑話 飯沢匡編 富山房 1986.12 400頁 1700円

1987年（昭和62）

- 2061 Scottish political economy comes to the Far East:the Burtone-Chambers political
economy and introduction of Western economics ideas into Japan and China.
Vandever Discussion Paper Series No. 87-18, Sept., 1987 Southern Illinois
University, A4 36p.
2062 『明治啓蒙期の経済思想』 杉山忠平著（書評）安川寿之輔 社会思想史研究 11 1987
2063 「脱亜論」から100年たって 片桐邦郎 慶應義塾日吉紀要フランス語フランス文学 14
巻4号 1987
2064 福沢における相对主義・道德・宗教 渡辺一 立命館法学 188~190号 1987

<1月>

- 2065 『福沢山脈』（小島直記伝記文学全集 第4巻） 小島直記 中央公論社 昭62.1 目
次：刺客 ふるさと 新銭座 三田 演説 小男 三菱 支配人 大隈重信 等収録
2066 福沢先生第百五十二回誕生記念会展示資料目録 慶應義塾福沢研究センター編 慶應義
塾福沢研究センター編刊 昭和62.1.10
2067 『福沢諭吉』 鹿野政直著 下崇道訳 北京 報知文庫 1987.1 18.2cm 192頁
2068 『福沢諭吉』 小学館版学習まんが少年少女人物日本の歴史第25巻 昭62.1 580円
2069 『福沢諭吉の亜米利加体験』 山口一夫著（書評）平川祐弘 三田評論 877号 昭和62.1

<2月>

- 2070 啓蒙期福沢諭吉論（中）—明六社との関連で 露口卓也 人文学 144 1987.2
2071 聖徳太子から福沢諭吉へ 清水伸 「天皇在位六十余年」所収 野田経済研究所 1987.2
2072 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和60年中の文献資料 昆野和七 福沢諭吉年
鑑 13 昭62.2
2073 福沢諭吉と明六社人 ひろたまさき （田中浩編『近代日本のジャーナリスト』 御茶
の水書房 1987.2）第二章所収

<3月>

- 2074 『近代日本思想大系』4 陸羯南集 筑摩書房 1987.3 541 P 20cm（内容：福沢諭
吉の啓蒙主義と陸羯南の歴史主義 遠山茂樹著）
2075 材木商川島屋平野理平のこと—新資料福沢書簡紹介 富田正文 福沢手帖 52号 昭

62. 3

- 2076 適塾の同窓生田中発太郎宛福沢書簡—新資料紹介 丸山信 福沢手帖 52号 昭62. 3
- 2077 幕臣福沢諭吉の政治思想発展過程—『西洋事情』成立の背景として 長尾政憲 法政史学 39 1987. 3
- 2078 『福沢先生哀悼録』みすずリプリント (明治34年初版) みすず書房 昭62. 3 3500円
- 2079 福沢諭吉の示した図 “ON AIR” 古田東朔 放送大学通信 昭62. 3
- 2080 福沢諭吉の名がハワイ新聞に—その他咸臨丸のこと 清岡暎一 福沢手帖 52号 昭62. 3
- 2081 福沢諭吉の文明史観 下崇道・王守華 樽本照雄訳 大阪経大論集 176号 1987. 3
- 2082 「福沢諭吉論」試論 川口重雄 (丸山真男を読む2 <特集>) 現代の理論 24巻3号 1987. 3
- 2083 文久二年シンガポールの風景 大越邦生 シンガポール日本人会会誌「南十字星」 1987第3号 1987. 3
- 2084 『文明論之概略を読む』の文脈と現代政治 (丸山真男を読む2 <特集>) 新藤宗幸現代の理論 24巻3号 1987. 3
- 2085 『文明論之概略』ノート(5) 正田庄次郎 北里大学教養部紀要 21号 1987. 3
- 2086 三井呉服店および三井工業部における慶應義塾卒業生の動向 武内成 近代日本研究 (慶應義塾福沢研究センター編刊) 3 1987. 3
- 2087 明治日本とその国際環境—福沢諭吉のアジア観 シン・ビン (内山秀夫訳) 近代日本研究 (慶應義塾福沢研究センター編刊) 3 1987. 3
- 2088 レオン・ド・ロニ略伝 松原秀一 近代日本研究 (慶應義塾福沢研究センター編刊) 3 1987. 3

<4月>

- 2089 「修身要領」発表前後 <第152回福沢先生誕生記念会講演> 土橋俊一 三田評論 880号 昭62. 4
- 2090 福沢先生ここに在り 桑原三郎 三田評論 880号 昭62. 4
- 2091 『福沢諭吉の亜米利加体験』山口一夫著 (紹介と批判) 土橋俊一 塾友 1987. 4
- 2092 福沢諭吉の英語 松原秀一 学燈 84巻4号 昭62. 4
- 2093 揺籃期の慶應義塾理財—三人のアメリカ人エコノミスト 玉置紀夫 三田評論 880号 昭62. 4

<5月>

- 2094 学会に於ける知識交換と世務諮詢—明六社と東京学士会員の創設と福沢 土橋俊一 交詢誌 復刊282号 1987. 5
- 2095 山上広場・公立小学校に福沢先生胸像 三田評論 881号 昭62. 5
- 2096 『適塾と長与専斎—衛生学と松香私志』 伴忠康 創元社 1987. 5 (随所に福沢についての記述あり)

- 2097 兵庫県・福沢諭吉に負ける—明治六年著作権侵害事件のハシリ 阪本勝 神戸豆本灯の会 1987. 5
- 2098 福沢と英学 川澄哲夫 三色旗 470号 1987. 5
 〈6月〉
- 2099 Fukuzawa Yukichi on Education を読む高校生の会 高橋弘通 福沢手帖 53号 昭62. 6
- 2100 我孫子寛之助宛福沢書簡—未発表の新資料 土橋俊一 福沢手帖 53号 昭62. 6
- 2101 加藤政之助宛福沢書簡—新資料紹介 富田正文 福沢手帖 53号 昭62. 6
- 2102 信州と福沢諭吉 富田正文 芸能 29巻6号 1987. 6
- 2103 福沢先生の言葉「漫に大望を抱く勿れ」（明治22年7月『福沢全集12巻』186頁所収）桑原三郎 仔馬 39巻1号表紙ウラ 昭62. 6
- 2104 福沢先生の美術観 太田臨一郎 福沢手帖 53号 昭62. 6
- 2105 丸山真男著『文明論之概略』を読んで（書評） 中井信彦 福沢手帖 53号 昭62. 6
- 2106 明治初期における福沢諭吉の日本経済論(2)上—福沢諭吉の殖産興業政策論（上） 藤原昭夫 千葉商大論叢 24巻1号 1987. 6
 〈7月〉
- 2107 片桐芳雄さんと福沢諭吉の『学問のすゝめ』をよむ 教員養成セミナー10巻2号（時事通信社） 1987. 7
- 2108 福沢先生の言葉「^{こんごご}今吾古吾」（「覚書」明治8年頃『福沢全集7巻』658頁） 桑原三郎 仔馬 39巻2号 昭62. 7
- 2109 米医D. B. シモンズ—とくに十全医院（横浜）に於ける業績並びに福沢諭吉との関係について 荒井保男 日本医史学雑誌 33巻2号 1987. 7
 〈8月〉
- 2110 『西遊見聞』に受け入れた日本の漢語 李漢 アジア公論（韓国国際文化協会） 1987. 8
 〈9月〉
- 2111 福沢百助・黒沢庄右衛門と奥平昌高 西川俊作 国民経済雑誌 156巻3号 昭62. 9
- 2112 『福沢諭吉』 景山昇監修 くもんのまんが歴史人物シリーズ 1987. 9
- 2113 『福沢諭吉』 田中王堂著 みすず書房 リプリントII 1987. 9 四六判 317頁 2500円
- 2114 『福沢諭吉と内村鑑三』 清水威著 令文社 1987. 9 296P 22cm 3000円
- 2115 「文明の精神」と「独立」—丸山真男著『「文明論之概略」を読む』によせて 三谷太一郎 思想 759号 1987. 9
- 2116 明六雑誌の伝播と読書層—都市民権から地方民権への一断面 戸沢行夫 史学（慶大） 57巻2号 1987. 9
 〈10月〉
- 2117 演説姿の福沢肖像 昆野和七 三田評論 885号 1987. 10
- 2118 『童蒙教草』の原本（上）（下） 桑原三郎 福沢手帖 55号 昭62. 10～12

- 2119 難病としての外国交際—『文明論之概略』考 [Voice] 1987.10
- 2120 福沢先生における“慈”の探求—『福沢諭吉子女之伝』『ひびのをしへ』を中心に 桑原三郎 三田評論 885号 1987.10
- <11月>
- 2121 『近代日本政治思想の座標』 宮本盛太郎編 有斐閣 昭62.11 (第一章「啓蒙の政治思想—福沢諭吉」を収む)
- 2122 史跡福沢旧居現状変更要旨 福沢旧邸保存会 昭62.11
- 2123 『少年少女人物日本の歴史：学習まんが』第25巻 福沢諭吉 江戸時代末期明治時代中期 小井土繁と学習まんが集団まんが 小学館 1987.11 151P 23cm 580円
- 2124 著作権の思想—福沢諭吉から現代まで 著作権引用・パロディ〈特集〉斉藤博 言語生活 432号 1987.11
- 2125 幕末日本の合衆国憲法学事始—福沢諭吉にいたるまで 遠藤泰生 思想 761号 1987.11
- <12月>
- 2126 The National Diet circumstances behind its birth by FUKUZAWA YUKICHI tr. translated by Eiichi Kiyooka. (Nippon Kokkai Engi) Jijishinpo, 1889. 福沢諭吉年鑑 14 1987.12 p. 256~215
- 2127 韓国政府委託慶應義塾留学生に関する契約書 阿部洋 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2128 京都集書院と福沢諭吉 多田建次 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2129 参考資料・木村摂津守ハワイ国王謁見の記事 清岡暎一報告 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2130 参考資料・福沢諭吉著書の刊行告知記事『文明論之概略』『学者安心論』『学問ノスゝメ』ほか15点 松崎欣一報告 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2131 戦後における福沢先生誕生地記念碑の再建経緯について 梅溪昇 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2132 「福沢井蹟」の現在位置について 梅溪昇 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2133 福沢書簡・大童信太夫宛一通, 田中信吾宛二通, 黒川剛宛二通, 川しまや宛七通, 平野理平宛十六通, 末松謙澄宛一通 富田正文注 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2134 福沢先生と「三田文学」 江藤淳 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2135 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和61年中の文献資料 丸山信編 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2136 福沢諭吉と条約改正運動—福沢諭吉と馬場辰猪及びその同時代人 飯田鼎 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12
- 2137 福沢諭吉の上方 寺尾宏二 経済経営論叢 (京都産業大) 22巻3号 1987.12
- 2138 松木弘安の暗号 松原秀一 福沢諭吉年鑑 14 昭62.12

1988年（昭和63）

2139 Book in review: Fukuzawa Yukichi on Japanese Women, Selected works. PHP INTERSECT.1988 p.46

2140 Fukuzawa Yukichi on Japanese Women Selected Works, traslated by Eiichi Kiyooka, introduction by Keiko Fujiwara, Unvrsity of Tokyo Press, c 1988, xv 254p, 4500 yen.

<1月>

2141 自主独立の精神がもたらす文明 小泉仰 文 10号 1988. 1

2142 西航記（福沢が彼の日記で音吉という日本人について書いている） ドナルド・キーン（金関寿夫訳）『続百代の過客』上 朝日選書346 1988. 1

2143 『闘いの学問』としての実学 石坂巖 文 10号 1988. 1

2144 福沢先生第百五十三回誕生記念会展示資料目録 慶應義塾福沢研究センター編 慶應義塾福沢研究センター編刊 昭和63. 1. 10

2145 福沢諭吉—適塾時代の人間形成 中村健二 三田評論 888号 1988. 1

2146 三田の政治家（第一回）政治思想家でもあった福沢諭吉 野村英一 塾友 354号 1988. 1

2147 三田文学ノート(一) 世紀送迎会—福沢諭吉長逝 小埜学 三田評論 888号 1988. 1

2148 私の回想八十年 幼少の頃(一) 二人の祖父・福沢諭吉と清岡道之助 清岡暎一 三田評論 888号 1988. 1

<2月>

2149 『赤い鳥』七十年・『窮理図解』百二十年—日本の子供の本の足跡 桑原三郎 三田評論 889号 1988. 2

2150 近代化と福沢諭吉—啓蒙思想の役割 成沢光 週刊朝日百科・日本の歴史95：近世から近代へVII：維新と明治新政 1988. 2

2151 慶應風土記(12)19才の大いなる出発〈長崎〉 俵元昭 塾 147号 1988. 2

2152 天皇制国家の特質—福沢諭吉の「理性」と「人情」をめぐって 丹羽邦男 神奈川大学評論 3号 1988. 2

2153 堂々の130年、これが慶應精神だ—学祖福沢諭吉が築いた誇り高き学風「一冊まるごと慶應大学の本」 森本毅郎監修 KKロングセラーズ 1988. 2

2154 日本近代学校成立史乃研究—廃藩置県前後における福沢諭吉をめぐる地方の教育動向 多田建次 玉川大学出版部 1988. 2

2155 福沢先生と幕府—先生武士気質 多田顕 塾友 355号 1988. 2

2156 三田文学ノート(二) 家塾から義塾へ 小埜学 三田評論 889号 1988. 2

2157 私の回想八十年 幼少の頃(二)『福翁自伝』との出会い 清岡暎一 三田評論 889号 1988. 2

<3月>

- 2158 二人の福沢門下生と彼等が創った学校—奥愛次郎・宮沢順定と広島県日彰館 坂井達朗
近代日本研究（慶應義塾福沢研究センター編刊） 4巻 1988. 3
- 2159 沖縄県費第1回留学生 内山秀夫 近代日本研究（慶應義塾福沢研究センター編刊）
4巻 1988. 3
- 2160 薫誘舎演説会について—加藤政之助宛福沢書簡の背景 松崎欣一 福沢手帖 56号
1988. 3
- 2161 慶應義塾精干社の人々—明治演説史のひとこま 松崎欣一 近代日本研究（慶應義塾福
沢研究センター編刊） 4巻 1988. 3
- 2162 『慶應義塾入社帳』に見る中津出身者 河北展生 近代日本研究 4巻 1988. 3
- 2163 蚕糸産業をめぐるキリスト教と福沢諭吉の思想—群馬の近代化の過程で 飯岡秀夫 高
崎経済大学付属研究所編 「近代群馬の思想群像」 1988. 3
- 2164 史跡 福沢諭吉旧居 アルバム二冊 福沢旧邸保存会 1988. 3
- 2165 昭和62年度の福研 佐志伝 雪池（福沢研究会会誌） 8号 1988. 3
- 2166 資料・大村藩より慶應義塾に学んだ人々（その一）稲田淳 近代日本研究（慶應義塾福
沢研究センター編刊） 4巻 1988. 3
- 2167 独逸商館キニッフル（横浜居留地）の考証—福沢の英学発心記念の地 奈良充造 福沢
手帖 56号 1988. 3
- 2168 福沢病後の揮毫 附：葦原雅亮のこと 富田正文 福沢手帖 16号 昭53. 3
- 2169 福沢諭吉 『明治前期思想』（小林利祐 三和書房 1988. 3）所収
- 2170 福沢諭吉—丸山真男ノート 笹倉秀夫 みすず書房 1988. 3
- 2171 福沢諭吉と内村鑑三（中）日本における「内面的個人主義」の二つの源流 飯岡秀夫
高崎経済大学論集 30巻3・4号 1988. 3
- 2172 福沢諭吉と日米貿易 山口一夫 福沢手帖 56号 1988. 3
- 2173 三田文学ノート(三) 大学部創設 小堀学 三田評論 890号 1988. 3
〈4月〉
- 2174 帰亜の時代—経済大国の眩暈の中で 樋口久喜 日本及日本人 1590 1988. 4
- 2175 義塾命名の場所を探る 河北展生 三田評論 891号 1988. 4
- 2176 慶應風土記(13)難波に育つ福沢精神〈大阪〉 俵元昭 塾 148号 1988. 4
- 2177 図説・福翁自伝(一)上野の戦争とウェーランド経済書 羽倉信也 塾 148号 1988. 4
- 2178 西洋文明の衝撃と日本—比較文化の観点から 平川祐弘 NHK市民大学 1988. 4
（「新井白石と福沢諭吉」「フランクリンと福沢諭吉」を所収）
- 2179 福沢先生と政治科開設九十年〈第153回福沢先生誕生記念会講演会〉 堀江湛 三田評論
891号 1988. 4 （昭和63年6月「福沢記念選書42」として刊行）
- 2180 福沢諭吉と漫画 根本進 三田評論 891号 1988. 4
- 2181 福沢諭吉の「東洋政略」 横松宗 日本及日本人 1590 1988. 4
- 2182 文明における家族の位置—福沢諭吉の女性論に関する一試論（丸山真男を読む3〈特

集>) 中村敏子 現代の理論 25巻4号 1988. 4

<5月>

2183 華族を武辺に導くの説および解説 天皇と華族（日本近代思想大系2） 遠山茂樹校注
岩波書店 1988. 5

2184 福沢諭吉の初の朝鮮人留学生受け入れに関する一考察—学問のすゝめ・文明論之概略と
の関連において 岡本洋之 教育論集(大阪市立大学文学部教育学教室)14号 1988.5

<6月>

2185 Historical Legacy in Modern in Japan:Competitional Competition, Paper Currency,
and Benevolence. By Nishikawa Shunsaku. The Japan Foudation Newsletter,
vol XVI no.1 July 1988.

2186 揮毫の代りに原稿を—新資料紹介・小熊東園宛ほか 富田正文 福沢手帖 57号 1988.6

2187 啓蒙学者と自由民権思想家の儒学批判（日中儒学の比較） 王家 六興出版 1988. 6

2188 沢茂吉に送った福沢書簡—毎日新聞が見つけた新資料 土橋俊一 福沢手帖 57号
1988. 6

2189 図説・福翁自伝(二)福沢諭吉の青春と緒方洪庵 藤田実 塾 149号 1988. 6

2190 福沢の横浜英字新聞翻訳の意義 長尾政憲 福沢手帖 57号 1988. 6

2191 福沢諭吉と内村鑑三（下）日本における「内面的個人主義」の二つの源流 飯岡秀夫
高崎経済大学論集 31巻1号 1988. 6

2192 福沢諭吉と魯迅の比較研究—その土着性と近代的人間観 横松宗 福沢手帖 57号
1988. 6

2193 福沢諭吉の近代家族道德 三井須美子 都留文科大学研究紀要 28 1988. 6

<7月>

2194 「慶應義塾規約」制定百年 中井芳雄 三田評論 894号 1988. 7

2195 『童蒙をしえ草』余聞〈研究余滴〉坂本幸児 三田評論 894号 1988. 7

2196 『福沢屋諭吉の研究』長尾政憲著 思文閣 1988. 7 菊判 560頁 9800円 目次：第
I部「幕臣」福沢の形成・発展過程 第II部「福沢屋諭吉」の生成・発展過程 第III
部 福沢諭吉の西欧体験

2197 福沢諭吉と天皇制—丹羽邦男「天皇制国家の特質」を読んで 遠山茂樹 神奈川大学評
論 4号 1988. 7

2198 文明開化のコース—福沢諭吉と田口卯吉 張翔 史学研究 180 1988. 7

<8月>

2199 慶應風土記(14)ここぞ独立自尊のふるさと〈中津〉俵元昭 塾 150号 1988. 8

2200 図説・福翁自伝(三)欧州外遊 松原秀一 塾 150号 1988. 8

2201 福沢諭吉と同時代人—森有礼との交友を中心として 飯田鼎 ERGO（慶應義塾大学
弁論部エルゴース会誌） 1988. 8

<9月>

2202 近代沖縄の青春像(1)~(20)県費第一回留学生物語 内山秀夫 琉球新報 昭63. 9. 14~

10. 4 連載

- 2203 啓蒙期福沢諭吉論（下）1—明六社との関連で 露口卓也 人文学 146 1988. 9
〈10月〉
- 2204 大隈重信と福沢諭吉（大隈重信生誕150年記念図録—大隈重信近代日本の設計者） 渡辺孝之 早稲田大学編 1988.10
- 2205 形成確立期福沢思想の原典草稿批判と即事性の研究—『文明論之概略』と『法の問題』 松村宏（含質疑応答）〔第12回社会思想史学会〕大会記録—自由論題 松村宏 社会思想史研究 12 1988.10
- 2206 自伝史における福沢諭吉〈昭和62年度総会記念講演〉 佐伯彰一 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2207 十九世紀中葉の和書コレクション・ロニー文庫 シュザンヌ・エスマン（松原秀一訳） 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2208 日本における自伝の成立—白石の場合と諭吉の場合 平川祐弘 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2209 福沢百助・黒沢庄右衛門と奥平昌高 西川俊作 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2210 福沢諭吉研究関係文献目録—原則として昭和62年中の文献資料 丸山信編 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2211 福沢諭吉と魯迅—その土着性と近代的人間観からの出発について 横松宗 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2212 福沢諭吉の「愚民観」について—「長沼事件」「春日井事件」を中心として 河地清 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2213 福沢諭吉の執筆活動と明六社—『文明論之概略』の成稿に関連して 戸沢行夫 福沢諭吉年鑑 15 昭63.10
- 2214 福沢諭吉の貿易論—「時事新報」明治17年1月および解説 中村・石井・春日校注「経済構造」『日本近代思想大系8』岩波書店 1988.10 所収
- 〈11月〉
- 2215 福沢先生の史跡探訪Ⅵ 長沼事件 加藤三明 仔馬 237号 昭63.11
- 2216 福沢諭吉・渋沢栄一・前島密の自伝について 『西洋が見えてきた頃』 亀井俊介（南雲堂 1988.11）所収
- 2217 マイクロフィルム版福沢関係文書PR用 慶應義塾福沢研究センター編 慶應義塾福沢研究センター 1988.11
- 〈12月〉
- 2218 『福翁自伝』英訳の思い出—図書館学科創設秘話 清岡暎一 三田評論 898号 1988.12
- 2219 『福沢先生百話』 桑原三郎著 福沢諭吉協会 昭63.12 A 5 343頁 2800円（福沢諭吉協会叢書）
- 2220 福沢諭吉生誕150年記念福翁百話（復刻版） 慶應義塾（明治30年7月刊）

（つづく）